



伊藤です

大崎町協力隊通信 vol. 37

トピックス1 四季の森環境整備活動で竹炭づくり

5月17日(日)の四季の森を守る会の環境整備の日にあわせて、竹炭焼きを実施しました。四季の森では竹の繁茂が進み、倒れた竹も数多く見られます。そこで今回、大崎町役場から借用した無煙炭化器を活用し、環境整備で発生した竹を竹炭にする取り組みをおこないました。竹を資源として有効活用しながら、四季の森の環境保全につなげる活動となりました。

【四季の森を守る会とは】

四季の森を守る会は、四季の森の魅力を多くの人に知ってもらい、自然豊かな環境を未来へ引き継ぐことを目的に活動しています。

2021年4月、持留小学校第27期生(昭和49年度卒業)の同級生有志11名が、還暦を記念して四季の森に22本の桜を植樹したことをきっかけに発足しました。現在は同窓生以外にも参加を呼びかけながら、毎月第3日曜日8時から環境整備活動をおこなっています。桜の管理をはじめ、草刈りや清掃、落ち葉拾い、竹や枯れ木の処理などをおこない、集めた草木は山に還すなど、自然循環を意識した森づくりに取り組んでいます。四季の森を守る会では、一緒に活動に参加して下さる仲間も募集中です。



トピックス2 野方で竹炭づくりの安全講習会

6月7日(日)、野方農村環境改善センターで、竹炭づくりの安全講習会を開催し、10人が参加しました。講師の深澤義則さん(温室効果ガス削減推進市民ネットワーク(G-RED)代表・純国産メンマプロジェクト副代表)とオンラインでつなぎ、普段使用している開放式炭化器「無煙炭化器」の正しい使い方や安全管理上の注意点について学びました。また、今年から発令されるようになった林野火災警報についても周知し、火災予防への意識を高めました。さらに、完成した竹炭の農業分野での活用方法についても学び、土壌改良などへの効果について理解を深める機会となりました。講習を通して、炭は燃焼しても分解しても、もともと植物が吸収した炭素が循環するものであり、「カーボンニュートラル」の考え方についても理解が進みました。



無料
貸出し

竹林整備で竹炭を作る「無煙炭化器」は大崎町役場で無料貸し出しをおこなっています。利用希望の方はご連絡ください。誰でも簡単に竹炭が作れます。広がり続けて困る竹を有効活用してみませんか？



大崎町地域おこし協力隊

【お問い合わせ】 農林振興課 林務水産係(内線506) 担当:鶴野、米永 ☎476-1111(平日8:30~17:15まで)